

# 研究するとは？ 産総研 臨海副都心センターの見学

2025年7月15日 場所：国立研究開発法人産業技術総合研究所 臨海副都心センター

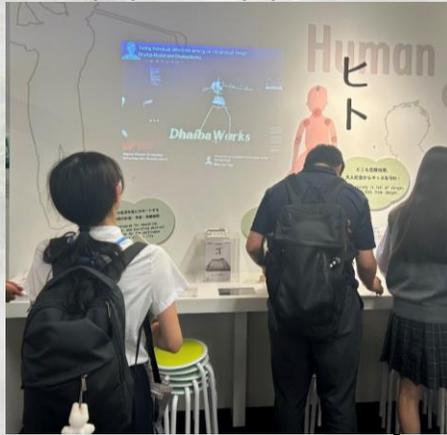
## 研究に必要なことは？失敗は？どうやってテーマを決めるのか？

7月15日午後、11名で産総研臨海副都心センターへ見学に行きました。今年度は、**探究・研究を進める上でもっと視野を広げてほしい**という願いから、様々な場所への見学を企画しています。今回は、1年生にはテーマの決め方・研究の進め方を知ってほしい、これから研究が本格的にはじまる2年生には「研究とは」を知ってほしい、卒業研究発表会を2学期に控えた3年生には、発表に向けたヒントが得られればという思いで、産総研に行き研究者の方に話を聞くことを企画しました。

展示室では300を超える実験行程を代わりに行ってくれるロボットやセラピーロボットなど最先端技術はもちろん、使いやすい角度の電卓や曲がる子ども用歯ブラシなど、私たちの生活につながる研究を知ることができました。

その後の質問タイムでは、研究者の方に研究課題を設定した理由や、成功した・失敗した実験の割合などについて質問していました。特に、成功・失敗した実験の割合については、成功することは殆どなく、失敗した実験から多くの発見が得られることを教えていただき、生徒は自身の研究の失敗について前向きに捉えるきっかけとなりました。

2学期は、大学研究室訪問やJICAへの訪問を企画しています。生徒の皆さんの知見が広がることを期待しています。



◀多くの展示物に興味津々の生徒たち。職員の方に質問をする姿も多く見られました。